

第1回東京・大阪連携会議以降の取組状況

1. G20大阪サミットにおける東京・大阪の連携

G20大阪サミットの開催、交通規制の東京での発信(5月～)

- ・都営地下鉄全駅でのG20ポスター掲示
- ・東京都庁のデジタルサイネージ、大型ビジョン等でのG20のPR動画放映
- ・東京都主催イベントや窓口等でのG20チラシ配布



都営地下鉄でのポスター掲示



都庁デジタルサイネージ

2. 東京2020大会における東京・大阪の連携

東京2020大会における交通需要抑制（TDM）についての連携(6月～)

- ・大阪の企業等に東京でのTDM協議会の会員登録をPR(ネット配信、チラシ配布 等)
- ・東京都オリンピック・パラリンピック準備局によるG20交通規制現場の視察

3. 共通する課題での東京・大阪の連携

共通する課題について、テレビ会議を実施し、担当所属間で情報や知見の共有を開始(8月～)

- ・バリアフリー化の取組（宿泊施設のバリアフリー化に向けた取組）
- ・交通輸送対策（東京2020大会に向けた交通需要抑制の取組、G20サミットでの交通総量抑制対策）
- ・受動喫煙対策（受動喫煙防止条例の制定、環境整備、周知啓発）
- ・暑さ対策（クールエリア・クールスポットの創出、猛暑に備える普及啓発）